

1. 本活動について

◇企画名

千葉県のご当地作品制作とスポンサー獲得による各種メディア放送プロジェクト

◇活動概要

千葉県内の地域PR動画作品を制作します。今回、制作するのは柏市のふるさと納税のPR動画および松戸市のPR動画。動画はYouTubeで公開します。なお、柏市関連動画は柏駅大型ビジョンとYouTubeで放送します。

学生と当団体が連携し制作した作品を広くPRし、若者の地域への関心度の向上、千葉県内の認知度向上、活性化を目指します。

◇活動目的

- ・昨年からのコロナ禍において、学生のみならずクリエイターの制作物が表に出る機会が極端に減り、また多くの人々が遠出や外出を憚る事態となっています。

我々の主な活動である動画制作は、その弊害が少なく、また動画の性質上、イラスト・写真・声優・執筆・楽曲・動画編集など様々なジャンルの表現者と一緒に創作できるので『どんな時でも、より多くの人と関わり、互いに成長していくこと』を目的としています。

動画の内容は『地域活性化』を目的とし、「地元・近隣への興味の促進」。また、市役所などとの連携事業による観光地やイベントの情報発信を行うことでの「地域社会の経済回復」も目論んでいます。



2. 共同活動者（敬称略）

◇アドバイザー
湖沢順

◇連携事業者

- ・ SOLITO MAGO COFFEE LABO 【柏市ふるさと産品事業者】
- ・ 株式会社ニューオークボ 【柏市ふるさと産品事業者】
- ・ 柏ブルワリー（柏エール） 【柏市ふるさと産品事業者】
- ・ NUIZA縫EMON（柏レザー） 【柏市ふるさと産品事業者】
- ・ 文彩華 【柏市ふるさと産品事業者】
- ・ 21世紀の森と広場

◇参加学生

【取り纏め・企画】

平山聖

【SOLITO MAGO COFFEE LABO】

中野渡了、香取快、中村美貴

【株式会社ニューオークボ】

鎌田純一、松本佳也、佐瀬翔紀

【柏ブルワリー】

橋本知奈実、武藤桜生、川上愛里

【柏レザー】

川井実樹、大坂玲臣、花木桃夏

【文彩華】

西川春、浪岡輝、小松大祐

【21世紀の森と広場全体】

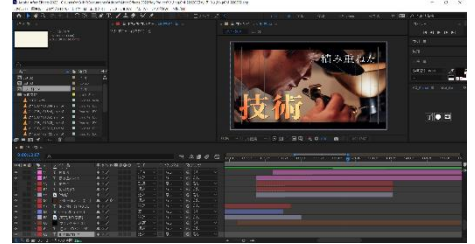
辻美羽子、松元駿、染谷泰輝、園部響将

【21世紀の森と広場 あそびのすみか】

矢島野乃花、林琉己也、大石舞、寄宗優衣、常澄ひまり

【21世紀の森と広場 復元堅穴住居】

橋本萌花、仲野晟矢、草薙瞳、石井芽衣



3. 活動内容

日時	内容
5月	・ 糊沢ゼミ訪問
5 ~ 6月	・ 糊沢ゼミ生にアンケートを実施 ・ できる役割、やりたい役割を確認
7 ~ 9月	・ 制作内容が柏市と松戸市との連携企画に決まる ・ ゼミ生のチーム分け ・ 各チームが連携先の取材、打合せを実施
10 ~ 2月	・ 絵コンテ制作 ・ 動画制作 ・ 楽曲制作
3月	・ プレスリリース ・ YouTubeにて動画公開 ・ 柏駅前大型ビジョンで放送開始

4. 制作物紹介



SOLITO MAGO COFFEE LABO

<https://youtu.be/UgWSPuCB8Io>

公開日：3月1日



株式会社ニューオークボ

<https://youtu.be/ItMZpgkOuk8>

公開日：3月14日



柏エール

<https://youtu.be/AI4We5wSBMY>

公開日：3月18日



柏レザー

<https://youtu.be/RNS0kjocIro>

公開日：3月22日



文菜彩

近日公開予定



21世紀の森と広場 全体

<https://youtu.be/SoevCHUI-eQ>

公開日：3月29日



21世紀の森と広場 あそびのすみか

近日公開予定



21世紀の森と広場 復元堅穴住居

近日公開予定

5. 活動成果

- ・ 柏市ふるさと産品事業者・松戸市21世紀の森と広場担当者と連携し、地域のPR動画を8本制作することができました
- ・ 各事業者からもとてもクオリティ高い動画のため、今後の事業・市役所担当者から今後のふるさと産品PRや21世紀の森と広場のPRに活用できると高評価でした
- ・ Yahoo!ニュースや千葉日報社のネット記事などで本事業を取り上げていただくことができました（今後も取材予定あり）



6. まとめ

今回、新型コロナウイルス感染症の影響により、「当初の計画変更」「未完成動画が3本」という結果となってしまいました。

しかし、千葉商科大学の学生、行政やさまざまな事業者の方々と連携して活動を行うことができました。その結果、地域活性化につながる1つの活動を行うことができました。3月頭から、柏駅前的大型ビジョンでの放送が開始。約5か月に渡り、動画の放送を行う見込みです。また、近日中に残りの動画3本の公開もできる見込みです。

活動としては、小さな一歩かもしれませんが、この一歩を続け、機会があれば、千葉商科大学のみならずと連携し、もっと大きな活動を実施できる機会を持てますことを願っております。

この度は、このような機会をいただきましたこと、心から感謝申し上げます。